

平成29年度第2回鶴の里まちづくりミーティング 主な意見

平成29年9月22日（金）16:00

歴史文化伝承館

「鶴の舞橋」観光ガイド5名

- ・CMの宣伝効果は大きい。観光客に「なぜ来たのか」と聞くと、「CMを見て」という人が圧倒的に多い。
- ・鶴の舞橋の料金について問い合わせが多い。正式な形で答えられるように詰めていく必要がある。町が負担している部分を減らして、プラスにすべきである。
- ・他所の観光スポットだと1時間5～6,000円の団体料金は払っている。鶴の舞橋でも同じ料金を取ってもいいと思う。
- ・ガイド料よりも通行料が大事。
- ・タクシーが1,000円の助成をしているが、タクシー会社は儲かるが町は損ばかりしている。
- ・ガイドが持っている資料を共有化したい。
- ・鶴の舞橋を訪れるのは60～70代の方が多く見られる。CMやポスターの画像を持って、同じ景色で記念撮影をしたがっている。
- ・ガイドをして感じている事は、お客さんは待ってられない。鶴の舞橋に着いたらすぐに渡りたいという気持ちを持っている。
- ・ガイドをした観光客はパンフレットに記載されていない情報をちょっとでも話すと充実感やお得感を感じている。
- ・溜池の水がとても綺麗だと言ってくれる。綺麗な水で作ったリンゴや米を買っていきたいと言っている。
- ・パンフレットは眺めるのではなく、思い出の品として持っていく観光客が多い。
- ・冬の舞橋の写真は好評で、自分の目で見たいと言う観光客もいる。冬の舞橋をもっとPRしたい。体験型の観光を展開したい。

- ・夜になりかけている黄昏時の鶴の舞橋は素晴らしい。もっと色々な人に知ってほしい。
- ・ガイドの予約数をもっと多く対応していきたい。ガイドのシステムづくりをしっかりと確率したい。例えば、旅行会社と連携して、旅行プランに鶴の舞橋観光ガイドを盛り込みたい。
- ・現在、観光ガイドの窓口となっているのは観光班ですが、団体のバスツアーの予約は受付していない。
- ・ガイドの時間は管理棟の前の掲示板に記載しているが、時間に関係なく観光客が来たらガイドを始めなければならないのでスケジュールが組みづらい。
- ・団体のバスガイドは鶴の舞橋について何の説明もしない。ただ渡らせるだけ。バスガイドの知識は観光客と同じ。団体のツアー客の予約に対応出来ればもっとガイドの広がりにつながる。
- ・事前にバスガイドが鶴の舞橋について解説してくれれば現地での感じ方も全然変わるはず。
- ・バスガイドは鶴の舞橋のことはわからないがわからないとは言えない。各旅行会社のバスガイドを集めて研修会を開催してみてもどうか。
- ・ツアーだと鶴の舞橋滞在時に食事をしたり、お土産を買う時間を設けていない。昼を町内で食べる人は誰もいません。
- ・もっと食べる場所と泊まる場所があれば良いなと思います。
- ・11時からガイドをして1時間ほどで保養センターの前に着くが、正面玄関の反対側の富士見湖パーク側のロビーに入れるドアが鍵が掛かっている。レストランが目前にあるのにもったいない。CMの撮影スポットの見ながら食事できるスポットなのに残念だ。
- ・鶴の舞橋観光ガイドを有料にしても大丈夫な自信がある。決して文句を言われるようなガイドをしていない。実際にガイドをした方からは満足と感謝の声をいただいている。
- ・旅行会社の人にもっと鶴の舞橋を宣伝してみてもどうか。管理棟に旅行会社の人が話を聞きにくることがある。
- ・カーナビで「鶴の舞橋」と入力して、出て来ないのは非常に痛手。「鶴の舞橋」でも検索できるようにしてほしい。
- ・保養センターの位置づけがあやふや。宿泊施設だという認識が低い。

- ・「鶴の舞橋せんべい」はリサーチ不足。パッケージだけ鶴の舞橋で中身は透明なセロファンに包まれた南部せんべい。職場や親戚に個別でせんべいを渡すとなるとお土産の役目を果たせていない。
- ・管理棟が誰もいない時間をもったいない。売店の店員もガイドや用務員がどこで何をしているのか把握していないので答えにくいと言っている。空白の時間を埋めることができる施設がほしい。
- ・駐車料金・通行料を徴収してみてはどうか。「錦帯橋」は片道300円、往復500円、駐車料は1日500円。鶴の舞橋は30分程度の滞在時間の観光客が多いので30分まで無料。それ以降は1時間200円など工夫ができる。
- ・「コミュニティプラザカフェ」をやりたい。各種団体を巻き込んで、コミュニティプラザに常駐する人を置いてガイドとの連絡や連携を取れるようにしたい。
- ・グルメマップを製作してほしい。
- ・写真倶楽部の人ガイドをして風景を楽しみながらのウォーキングイベントを開催したい。
- ・今の観光客の賑わいは一過性。リピーターとして来れる場所、体験工房のような施設がほしい。
- ・隣接する市町村との連携をしてツアーを組んでみたらどうか。
- ・パーク売店の端のJAの売店をどうにかしてほしい。常に閉まっていて草も伸び放題で暗い寂れた雰囲気がある。